

デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプTYPE1）
令和6年度実施事業に係る効果検証資料

事業名	母子健康手帳アプリの活用による子育て支援事業									
計画年度	R6～R8	担当部署	健康推進課	事業費(R6) (千円)	総事業費	うち国費	うち県費	うち一般財源		
					4,529	2,264	0	2,265		
根拠法等	母子保健法									
事業概要	母子保健事業の実施にあたり書類提出を求めており、住民負担や記入誤りが発生している。また、事前に内容を把握できないため、対象者に応じた支援や相談が不十分であった。アプリを活用することで、任意の時間帯での簡単かつ正確な手続が出来る環境を整備するとともに、対象者のニーズやリスクを事前把握することで、相談支援の充実と業務効率化を図る。									
事業実績					<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務従事職員を対象とした操作研修会を開催 ・3月の事業対象者には2月に個別通知を行い、デジタル問診票での提出ができるよう整備を完了し、3月3日に実装 ・3月東温市広報、ホームページ、Instagram、ポスターで周知啓発 ・県内実績のある産婦人科へのポスター掲載とチラシ配布 ・3月に実施した1歳6か月児健診、2歳児教室、7か月児教室でデジタル問診票を使って事業を実施 ・3月の乳幼児相談、母子健康手帳交付のWEB予約を開始 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の母子保健事業でデジタル問診票を使用して実施 ・毎月、改修を行い利便性・操作性を向上 ・マイナンバーカードの予防接種履歴とアプリを連携 ・東温市ホームページとのリンクを導入 ・東温市健康づくり推進協議会母子保健推進部会でICTを使った母子保健事業について協議を実施 					
	本事業における重要業績評価指標 (KPI)				令和6年度		令和7年度		令和8年度	
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
1	母子健康手帳アプリの登録率 (%)				30	52	60	-	80	-
2	伴走型支援で行う、妊娠8ヶ月アンケートの提出率 (%)				10	0	30	-	40	-
3	母子健康手帳交付の予約率 (%)				10	0	50	-	60	-
4	健診サービスを使ったデジタル問診票の利用率 (%)				10	33	30	-	40	-
5	母子健康手帳アプリ利用者の満足度調査 (%)				40	-	50	-	60	-
6	健診・相談の満足度調査 (%)				30	-	40	-	50	-
自己評価	令和7年3月にサービスを実装し、同月に実施した2歳児教室及び7ヶ月児教室、健診では、約半数の利用者からデジタル問診票を受領した。特にシステム入力面で肯定的な意見が多く、対象者のニーズにあったサービスを提供出来ている。しかし、運営側がデジタルに不慣れで、操作方法や確認作業に時間を取られていたため、問題点等を共有し、令和8年1月現在では改善出来ている。今後も利用者からアンケート等で意見を聴取し、アプリ機能の充実を図っていきたい。									
	地方創生に非常に効果があった	地方創生に効果があった	地方創生に一部効果が見られた	地方創生に効果がなかった						
事業内容の追加または変更を行い、発展的に実施する		事業内容の改善・見直しを図りながら継続する		事業の一部は継続、一部は廃止する		事業全体を廃止、又は中止する				
委員からの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリの充実により利便性が高まることで、対象者に対して手厚い支援が可能になるのは良い。 ・アプリの利用率は伸びしろがある。様々な方法で周知し認知度を高めて利用者を増やして欲しい。 ・利用者のニーズを把握し、随時アプリの機能充実を図って欲しい。 									